

平成16年3月期

## 第3四半期業績の概況(個別)

平成16年2月5日

上場会社名 株式会社ソフトフロント 上場取引所 大阪証券取引所  
ニッポン・ニュー・マーケット-「ヘラクレス」  
コード番号 2321 本社所在都道府県 北海道  
(URL http://www.softfront.co.jp)

代表者 代表取締役 村田 利文  
問合せ先責任者 取締役管理グループ担当 山本 明彦 TEL(011)623-1001

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近事業年度における認識 : 有・**無**  
の方法との相違の有無

## 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況

当社の子会社である米国法人ACAPEL, INC.については、当該子会社が平成14年11月末をもって営業活動を一時休止していることから、企業集団の財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいと判断し、平成16年3月期より連結の範囲から除いております。これに伴い、連結の範囲に含まれる子会社が存在しないこととなったため、平成16年3月期より連結財務諸表を作成しておりません。

## 2. 平成16年3月期第3四半期の業績概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

## (1) 経営成績の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年3月期第3四半期	543 18.8	69 -	32 -	27 -
15年3月期第3四半期	457 -	496 -	540 -	1,038 -
(参考)15年3月期	682 -	531 -	578 -	1,155 -

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第3四半期	1,755 01	-
15年3月期第3四半期	73,058 33	-
(参考)15年3月期	79,736 15	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

## (2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	738	410	55.6	25,650 07
15年3月期第3四半期	1,033	458	44.3	29,731 77
(参考)15年3月期	862	341	39.6	22,146 16

## 1. 業績の概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

### (1) 業績全般

当第3四半期(平成15年4月1日～平成15年12月31日)における我が国の経済は、米国を中心とする海外全般での景気回復を追い風とし、外需の拡大と輸出関連業種の設備投資増加を背景に回復の兆しが見えてきております。しかし、家計部門においては、雇用の悪化や賃金低下に歯止めがかかってきたものの、企業の人件費抑制姿勢が継続する中、医療費・公的年金等の自己負担部分が増加する等、実質個人消費の伸びは期待できない状況が継続しております。一方、通信分野においては、大手プロバイダー、通信キャリアを中心に本格的なサービス提供が始まったIP電話サービスが、「050」着信の実現を受け一般公衆網を巻き込む形で大きく利用者層を拡大しております。特に、現在提供されているIP電話網のほとんどが「呼制御」技術として「SIP」を採用していることから、今後、音声通信に留まらず、ネット家電に代表されるPC以外の多様なネットワーク対応機器に、SIP技術の応用分野が拡大していくことが期待されております。

このような市場環境の中、当社では、「ネットワーク・コミュニケーションの世界をリッチにする」という当社の理念を実現すべく、当事業年度より、そのための中核技術であるSIP技術・VoIP技術に経営資源を絞り込むと同時に、これらの技術を「SIPパートナープログラム」として本格的に市場へ投入し、同市場に対し普及浸透を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期(平成15年4月1日～平成15年12月31日)の業績は、売上高543,770千円、売上総利益365,854千円、営業利益69,251千円、経常利益32,768千円、第3四半期純利益27,890千円となり、第1四半期以降、継続して純利益を計上し、黒字化を維持拡大しております。

売上高につきましては、平成15年春より本格的に市場へ投入した「SIPパートナープログラム」の普及が順調に進み、パートナー企業へのSIP関連ソフトウェアのライセンス提供が大幅に増加すると共に、SIPに関連した高度で高付加価値なコンサルティング案件、受託案件の受注が続いたことから、平成15年2月に実施したビジネスモデルの転換に伴い従業員数を大幅に削減したにもかかわらず、前年同期実績を85,929千円上回る543,770千円の売上高を計上いたしました(前年同期比18.8%増)。なお、その内訳を見ますと、受託売上が228,446千円(前年同期比29.6%減)と前年同期実績を下回ったものの、SIP関連ソフトウェアのライセンス提供増加に伴いソフトウェア販売が310,113千円(前年同期比141.3%増)と前年同期実績を大幅に上回り、期初に掲げたビジネスモデルの転換による収益構造の転換(ライセンス・ビジネスへの主軸移行)が着実に成果を収めております。

売上総利益につきましては、ビジネスモデルの転換による収益構造の転換に伴いソフトウェア販売の比率を増加させると同時に、原価管理体制についても引続き強化に努めたことにより、収益性が向上し、365,854千円(前年同期比77.9%増)と前年同期実績を大幅に上回りました。

販売費及び一般管理費につきましては、引続き全社的な経費削減活動を推進することで一般管理費の削減を進めると同時に、ビジネスモデル転換による従業員数減少に伴い人件費が削減されたことから、296,602千円(前年同期比57.7%減)と前年同期実績を大幅に下回りました。

この結果、営業損益につきましては、69,251千円の営業利益(前年同期は496,263千円の営業損失)を計上いたしました。

経常損益につきましては、株式公開に伴う新株発行関連費用の負担がなくなったこと等により、営業外費用が44,354千円(前年同期比19.3%減)となり、営業外収益(7,872千円)を上回ったものの、その差額を営業利益で吸収し、32,768千円の経常利益(前年同期は540,846千円の経常損失)を計上いたしました。

第3四半期純損益につきましては、ビジネスモデルの転換に伴う事業再構築費用の発生等により、特別損失を6,869千円(前年同期比98.6%減)計上し、特別利益(3,416千円)を上回ったものの、その差額を経常利益で吸収し、27,890千円の第3四半期純利益(前年同期は1,038,524千円の純損失)を計上いたしました。

### (2) 研究開発活動

当第3四半期における研究開発については、前期に引続き当社のコア技術であるVoIP及びSIP関連技術を中心に52,702千円(前年同期比81.8%減)投入いたしました。ビジネスモデル転換に伴い研究開発項目の絞込みが可能となったことから、前年同期実績を224,012千円下回りました。

## 2. 当期の見通し

### (1) 業績見通し

当社は四半期ごとに決算実績及び事業の概況を開示することに努めておりますが、業績予想につきましては、当面の間、開示しない方針であります

## 3. 生産、受注及び販売の状況

### (1) 生産実績

当第3四半期会計期間の生産実績を主要販売形態別に示すと次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分	当第3四半期会計期間 〔自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日〕	前年同期比(%)
ソフトウェア販売	39,063	88.4
受 託 開 発	135,575	66.2
そ の 他	3,277	102.1
合 計	177,916	70.6

(注)1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. ソフトウェア販売の金額は、ソフトウェア提供のための製造原価を記載しております。

3. その他の金額には、商品売上に対する仕入額が含まれております。

### (2) 受注状況

当第3四半期会計期間の受注状況を主要販売形態別に示すと次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分	受 注 高		受 注 残 高	
		前年同期比(%)		前年同期比(%)
ソフトウェア販売	300,533	197.2	67	0.2
受 託 開 発	313,370	97.2	104,633	192.8
そ の 他	5,210	110.3	-	-
合 計	619,113	129.2	104,701	118.0

(注)金額には、消費税等は含まれておりません。

### (3) 販売実績

当第3四半期会計期間の販売実績を主要販売形態別に示すと次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分	当第3四半期会計期間 〔自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日〕	前年同期比(%)
ソフトウェア販売	310,113	241.3
受 託 開 発	228,446	70.4
そ の 他	5,210	111.6
合 計	543,770	118.8

(注)金額には、消費税等は含まれておりません。

#### 4. 第3四半期財務諸表

##### (1) 第3四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第3四半期 会計期間末 (平成15年12月31日)		前第3四半期 会計期間末 (平成14年12月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1. 現金及び預金	225,253		561,337		273,896	
2. 売掛金	208,052		171,584		294,676	
3. たな卸資産	2,651		5,269		4,008	
4. その他	20,313		40,463		20,056	
貸倒引当金	1,783		5,773		2,876	
流動資産合計	484,487	65.6	772,881	74.8	589,761	68.4
固定資産						
1. 有形固定資産	13,323		19,151		16,955	
2. 無形固定資産						
(1) ソフトウェア	148,207		152,137		158,176	
(2) その他	1,246		1,246		1,246	
無形固定資産合計	149,453		153,383		159,422	
3. 投資その他の資産						
(1) 差入保証金	86,707		88,330		88,330	
(2) 長期未収入金	-		-		13,253	
(3) その他	16,893		8,627		8,627	
貸倒引当金	12,710		8,577		13,689	
投資その他の資産合計	90,890		88,380		96,522	
固定資産合計	253,667	34.4	260,915	25.2	272,899	31.6
資産合計	738,154	100.0	1,033,797	100.0	862,661	100.0

(単位：千円)

科 目	当 第 3 四 半 期 会 計 期 間 末 (平成15年12月31日)		前 第 3 四 半 期 会 計 期 間 末 (平成14年12月31日)		前 事 業 年 度 の 要 約 貸 借 対 照 表 (平成15年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
1. 営業未払金	26,583		20,146		25,890	
2. 短期借入金	100,000		276,000		201,000	
3. 一年以内返済予定の長期借入金	61,425		93,748		89,152	
4. 未払金	7,039		2,327		50,972	
5. その他	15,311		38,137		32,909	
流動負債合計	210,360	28.5	430,359	41.6	399,924	46.3
固定負債						
1. 長期借入金	112,855		136,180		113,890	
2. その他	4,435		8,942		7,464	
固定負債合計	117,290	15.9	145,122	14.1	121,354	14.1
負債合計	327,650	44.4	575,482	55.7	521,278	60.4
(資本の部)						
資本金	1,996,960	270.5	1,976,345	191.2	1,976,345	229.1
資本剰余金	1,779,120	241.0	1,758,505	170.1	1,758,505	203.8
利益剰余金	3,365,576	455.9	3,276,534	316.9	3,393,466	393.3
資本合計	410,503	55.6	458,315	44.3	341,383	39.6
負債資本合計	738,154	100.0	1,033,797	100.0	862,661	100.0

## (2)第3四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第3四半期会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)		前第3四半期会計期間 (自 平成14年4月1日 至 平成14年12月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	543,770	100.0	457,841	100.0	682,991	100.0
売上原価	177,916	32.7	252,159	55.1	335,589	49.1
売上総利益	365,854	67.3	205,681	44.9	347,401	50.9
販売費及び一般管理費	296,602	54.5	701,944	153.3	879,371	128.8
営業利益又は営業損失( )	69,251	12.8	496,263	108.4	531,969	77.9
営業外収益	7,872	1.4	10,395	2.3	12,448	1.8
営業外費用	44,354	8.2	54,978	12.0	59,004	8.6
経常利益又は経常損失( )	32,768	6.0	540,846	118.1	578,525	84.7
特別利益	3,416	0.6	-	-	-	-
特別損失	6,869	1.2	495,247	108.2	573,691	84.0
税引前第3四半期(当期)純利益又は純損失( )	29,315	5.4	1,036,094	226.3	1,152,216	168.7
法人税、住民税及び事業税	1,425	0.3	2,430	0.5	3,240	0.5
第3四半期(当期)純利益又は純損失( )	27,890	5.1	1,038,524	226.8	1,155,456	169.2

(参考 最近における四半期毎の業績の推移)

平成16年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期
	15年4月～15年6月	15年7月～15年9月	15年10月～15年12月
	百万円	百万円	百万円
売上高	180	184	178
売上総利益	136	129	99
営業利益	14	31	22
経常利益	3	18	10
税引前四半期純利益	5	11	12
四半期純利益	4	11	11
1株当たり四半期純利益	円 316.89	円 709.85	円 721.83
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	-	-	-
	百万円	百万円	百万円
総資産	758	774	738
株主資本	387	398	410
1株当たり株主資本	円 24,218.39	円 24,928.24	円 25,650.07

## (参考 要約連結財務諸表)

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前 連 結 会 計 年 度 の 要 約 連 結 貸 借 対 照 表 (平成15年3月31日)	
	金 額	構 成 比
(資産の部)		%
流動資産		
1. 現金及び預金	276,130	
2. 売掛金	294,676	
3. たな卸資産	4,008	
4. その他	17,823	
貸倒引当金	2,876	
流動資産合計	589,761	68.4
固定資産		
1. 有形固定資産	16,955	
2. 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	158,176	
(2) その他	1,246	
無形固定資産合計	159,422	
3. 投資その他の資産		
(1) 差入保証金	88,330	
(2) 長期未収入金	13,253	
(3) その他	8,627	
貸倒引当金	13,689	
投資その他の資産合計	96,522	
固定資産合計	272,899	31.6
資産合計	862,661	100.0

(単位：千円)

科 目	前 連 結 会 計 年 度 の 要 約 連 結 貸 借 対 照 表 (平成15年3月31日)	
	金 額	構 成 比
(負債の部)		%
流動負債		
1. 営業未払金	25,890	
2. 短期借入金	201,000	
3. 一年以内返済予定の長期借入金	89,152	
4. 未払金	50,972	
5. その他	32,909	
流動負債合計	399,924	46.3
固定負債		
1. 長期借入金	113,890	
2. その他	7,464	
固定負債合計	121,354	14.1
負債合計	521,278	60.4
(資本の部)		
資本金	1,976,345	229.1
資本剰余金	1,758,505	203.8
利益剰余金	3,399,611	394.0
為替換算調整勘定	6,144	0.7
資本合計	341,383	39.6
負債資本合計	862,661	100.0

## (2) 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前 連 結 会 計 年 度 の 約 連 結 損 益 計 算 書 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	
	金 額	百 分 比
		%
売上高	683,337	100.0
売上原価	335,538	49.1
売上総利益	347,799	50.9
販売費及び一般管理費	979,583	143.4
営業損失	631,784	92.5
営業外収益	10,877	1.6
営業外費用	63,238	9.2
経常損失	684,145	100.1
特別損失	107,488	15.7
税金等調整前当期純損失	791,633	115.8
法人税、住民税及び事業税	3,155	0.5
当期純損失	794,788	116.3